

# 2025年度 一会塾の年間テストカリキュラム (受験学年)

1) 河合塾・全統記述模試 (年間3回・・・5月/8月/10月)

2) 河合塾・全到共通テスト模試 (年間3回・・・4月/7月/10月)

一会塾では、河合塾模試に団体参加しています。一会塾各校舎にて受験することが可能です。

3) 一会塾 学力到達度テスト (年間2回実施・・・4月/8月)

第1回テストは、各主要科目の基礎力を判定、夏の開催では、それまでに学習した項目についての習熟度を判定します。一会塾の各教科の主任が作成に当たり、受験生1人1人の合格力を塾として独自に分析します。

4) 一会塾 英数基礎力診断テスト (4月開講直前)

英語は塾指定教材である「語彙リスト」、数学も「シャカリキ数学ドリル」より範囲を指定して実施します。1月から3月の間に基礎力をしっかり補完して4月開講からの単元学習を軌道に載せます。

5) 既卒生：英語 weekly test (年間30回実施) 高3生：英文法monthly test (年間8回実施)

塾指定の教材をお渡しし、英単語・英熟語・英文法・メディカル英単語(医系志望者)と英語ミニ模試を実施しています。2025年からは高3生用に「英文法monthly」模試も追加、一会塾は暗記と演習を大切にしています。

	I 期	夏期	II 期
英語weekly test (約40分) ※既卒生のみ	英単語1900語 英熟語1000語 英文法単元別 (春期・I 期) メディ単1-500 (入試演習2回含む)	英単語・英熟語のまとめテスト 英文法単元別(I 期・夏期学習分) 英語ミニ模試 (発音・文法・長文・整序・正誤) メディ単501-800	英語ミニ模試 (発音・文法・長文・整序・正誤) 英文法単元別 (夏期・II 期学習分) メディ単801-1000 & 300個ずつ
英文法monthly test	英文法単元別 (春期・I 期学習分)	英文法単元別 (I 期・夏期学習分)	英文法単元別 (夏期・II 期学習分)

6) 数学 monthly test (年間8回実施)

模試が3か月に1回のペースでほぼ全範囲が出題されるのに対してmonthly testはおおよそ月1回のペースで決められた範囲での実践的な演習になります。これにより毎月入試レベルの力を養うことが可能となります。

	I 期	夏期	II 期
数学 I A II BC	01)計算系、剰余の定理、因数定理、複素数、二項定理、多項定理、式と証明 02)二次関数、三角比、図形の性質、集合と論理 03)図形と方程式、場合の数、確率	04)三角関数、平面ベクトル、空間ベクトル	05) 指数/対数関数、数列 06) 微分/積分、整数、証明 07) データの分析、統計的な推測を含む全範囲 08) 全範囲
数学 III C	01)極限 02)微分法/微分法の実用 03)積分法/積分法の実用	04)極限、微分、積分 05)式と曲線/複素数平面 06)全範囲	07) 全範囲 08) 全範囲

7) 物理 化学 生物 monthly test (年間8回実施)

授業で学習する範囲の習熟度を定期的に観測していきます。理科はI 期で学習する内容が夏期以降の学習内容すべての基盤となります。授業で習った内容を自分でできるようになるまで復習してテストに臨みましょう。

	I 期	夏期	II 期
物理	01)運動量 02)慣性力・円運動・単振動 03)万有引力	04)電場と電位 コンデンサー	05)直流回路・電磁誘導・交流回路 06)波の基本・音波 07)光波・固体と液体 08)気体・原子
化学	01)原子の構造、化学結合と結晶、結晶格子、物質の三態 02)溶液の濃度、固体の溶解度、酸塩基反応、電気化学 03)電気化学、気体、希薄溶液の束一性	04)熱化学、反応速度、化学平衡	05)電離平衡、溶解度積、無機化学 06)元素分析、炭水素、アルコール、エーテル、アルデヒド・ケトン 07) カルボン酸、エステル、油脂・セッケン、芳香族化合物 08)芳香族化合物、天然高分子化合物、合成高分子化合物
生物	01)生物の多様性と共通性、体内環境と情報伝達、免疫の働き 02)遺伝情報とDNAとタンパク質、生命の起源と細胞の進化、遺伝子の変化と進化のしくみ 03)生物の系統と進化、細胞と物質、代謝とエネルギー	04)遺伝情報とその発現、発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術	05)動物の刺激の受容と反応、動物の行動、植物の環境応答、植生と遷移、生態系と生物の多様性 06)個体群と生物群集、生態系の物質生産と物質循環と人間生活、生物の特徴と人の体の調節、遺伝子とそのはたらき 07)生物の進化、生命現象と物質、遺伝情報の発現と発生 08)生物の環境応答、生物の多様性と生態系と環境、総合演習

一会塾の英語科 年間カリキュラム（受験学年）

◆クラス授業

- 1) **受験英文法・語法（90分）** 英文法は、英文読解や英作文、会話文を解く際にも必要な英語力の土台となる知識です。受験に必要な英文法問題について年間2000問以上の問題に取り組みます。どの大手塾さんよりも詳しく丁寧に授業を行います。
- 2) **受験英文読解（90分）** 受験に必要な英文を精読する力、パラグラフごとに要旨をまとめる力、速読する力、設問形式ごとに解き方をマスターして入試で得点する力、さらに読解に必要な語彙力も養います。
- 3) **メディカル英語（120分）** 医学部・薬学部・獣医など理系特有の表現、病名や生活習慣病、感染症など医系を突破する際に必須の語彙・用法・表現力をマスターします。英語を得点源にします。
- 4) **演習英作文（60分 / 90分）** 夏期に特別ゼミとして開講します。話す・書くという発想を身につけることで英語力は飛躍的に上昇します。話す・書くのに必要な語彙とそれを表現する力を鍛えて英語力全体の底上げを行います。

	春期	I 期	夏期	II 期	冬期
受験英文法・語法 (90分)	自動詞と他動詞 受動態	不定詞・動名詞・分詞・SVOC	関係詞・接続詞 冠詞・名詞・代名詞・否定	時制・助動詞・仮定法・比較・疑問詞・前置詞	出題形式別入試実践演習
受験英文読解 (90分)	精読の方法	構文を中心とした精読と和訳や説明文を中心に演習	入試問題の長さに挑戦。速読も取り入れ実践的に演習	内容把握を中心に、出題形式別にトレーニングする	受講生の志望大に合わせた入試実践演習
メディカル英語 (120分)	最新の医療系英文を読む	テーマ別に医系の出題傾向を網羅、メディカル英単語習得	最新の医系大の傾向に合わせた旬の英文に挑戦する	出題形式別、大学別に実践的な解き方をトレーニングする	受講生の志望大に合わせた入試実践演習
演習英作文 (60分 / 90分)	英作文（自由英作文 / 和文英訳の違い）英作文の基礎と学習法を伝授	—	英作文の頻出表現を網羅した入試演習	・国立大対策英作文 ・順天堂大英作文 ・国際医療帰国枠英文エッセイ対策等	受講生の志望大に合わせた入試実践演習



いちえくん いちごちゃん



## 志望大学に合わせた最終演習 & 弱点克服を目指します

### ◆クラス授業

1) **受験数学ⅠAⅡBC/既卒数学ⅠAⅡBC (180分)** 春期から夏期の終わりで単元が一周します。今越えなければならないハードルの高さを実感してもらうとともに、そのハードルを越えるための手がかりを与えていきます。入試の採点は「自分(受験生)が理解しているという事実を、自分のことを何も知らない他人(採点者)に説明する力」が評価されるものです。したがって「論述の訓練」をするつもりで、答案の書き方を意識した予習を心がけてください。

2) **受験数学ⅢC(既習)/数学ⅢC(未習) (180分)** 既習・未習クラスともに、春期から夏期の終わりで単元が一周します。標準クラスでは「合否を決する」と思われる頻出の問題を中心にその解き方を解説し、合格ライン突破を目指します。難関クラスでは、最難関大学、難関大学の入試問題を用いて難問の扱い方について解説し、夏休み終了時点で最難関大学の入試にも対応できる思考力、応用力が身についているという状態を目指します。医学系・理工系の受験では、数学Ⅲが得意であることが必須条件となるため、春期からスタートを切ることができると、受験勉強のプランが非常に立てやすくなります。

	春期	I期	夏期	II期	冬期
<b>受験数学ⅠAⅡBC (180分)</b>	計算系/剰余の定理/因数定理/複素数と方程式	二次関数/三角比/図形の性質/集合と論理/図形と方程式/場合の数/確率/三角関数/平面ベクトル/空間ベクトル/指数・対数関数	数列/微分・積分/整数/証明 (※スポット講座、データの分析/統計的な推測)	数学ⅠAⅡBC入試総合	数学ⅠAⅡBC入試直前総合
<b>受験数学ⅢC(既習) 受験数学ⅢC(未習) (180分)</b>	複素数平面	極限/微分法/積分法の応用/積分法/積分法の応用	式と曲線/複素数平面/数学ⅢC入試総合	数学ⅢC入試総合	数学ⅢC入試直前総合
<b>演習数学ⅠAⅡBC 演習数学ⅢC (90分)</b>	開講なし	毎週30分でテスト、60分で解説+α 単元を細分化した教材が試験範囲になる。	毎週30分でテスト、60分で解説+α 単元を細分化した教材が試験範囲になる。	総合問題演習・弱点強化演習	総合問題演習・弱点強化演習

### ◆クラス授業

1) **受験現代文 (90分)** 入試の現代文を頻出テーマごとに基礎から丁寧に解説します。現代文に必要な背景知識・論理・読み方・解き方を全方位的にマスターすることで『なんとなく正解』から『根拠を持って正解』にたどり着けるようにするのが目標です。

2) **受験古文 (90分)** 入試古文を文法・単語・背景知識に留意しながら読解する。古文ほど手堅い科目は存在しない。覚えるべき単語は最大でも500語程度である。英語の10分の1。単語の意味に加えて、古文独特の論理や古文常識の重要性も重要です。この授業では作品ごとの特徴を知り、初見の文章でも応用が効くように講義します。

	春期	I期	夏期	II期	冬期
<b>受験現代文 (90分)</b>	現代文の学習法 文章読解の方法	現代文入門 現代文の基本 現代文の解法	共通テスト対策	頻出ジャンル別読解 難問対策	最新入試問題の解法研究
<b>受験古文 (90分)</b>	古文入門 古文解釈の基本(短文読解・長文読解)	基本文法の確認 古文解釈入門	共通テスト対策	古文解釈の方法 難問対策	基本事項の総まとめ

# 2025年度 物理・化学の年間カリキュラム（受験学年）

## ～物理科の指導方針～

- ・ 物理は覚える科目ではなく「身につける科目」です。
- ・ 例題の演習を多くこなすことで「理解→実践→修正」という学習プロセスを授業内で完結させます。

### ◆クラス授業

**受験物理（240分）** 週1回4時間、年間37回の授業で受験に必要な物理の知識だけでなく十分な量の問題演習をこなし、着実に力をつけさせます。授業は講師がオリジナルで作成する年8回のマンスリーテストでの高得点獲得を軸に綿密に組み立てられています。授業の予習・復習に集中することで物理を確実に武器にすることが可能です。先人の物理学者達が築き上げてきた「正しい考え方（=もっとも合理的な考え方）」を身につけ、実践することで自力では解決困難な物理の問題を解決可能な状態へと進化させます。もちろんそのためには受講生の多大な努力も期待されます。ともに考え、ともに成長しましょう。

※以下のカリキュラムは1つのサンプルとなります。クラスレベルによってカリキュラムが異なる場合があります。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
(力学の基礎) 運動の基本 等加速度運動 力とモーメントのつり合い 運動方程式 など	(力学・電磁気) 仕事とエネルギー 運動量と力積 相対運動 円運動 単振動 万有引力 電場と電位 導体 コンデンサー 電流と抵抗 非線形抵抗	(電磁気・熱力学) RC回路 磁場 ローレンツ力 電磁誘導 RL回路 LC回路 交流 気体分子運動論 熱量学	(熱・波動・原子・総合演習) 状態方程式 熱力学第一法則 熱サイクル 断熱変化 波の反射と合成 ドップラー効果 反射・屈折 レンズ 干渉 電子波動性と粒子性 エネルギー準位 原子核 (入試問題演習) 力学 電磁気	(入試演習) 熱 波動 原子

## ～化学科の指導方針～

- ・ 「合格に必要な知識を身につけ解く力」だけでなく、「考える力」がつく講義を行います。
- ・ 基礎学力の徹底が最良の武器になるように指導します。

### ◆クラス授業

**受験化学（240分）** 週1回4時間、春期を除く年間34回の授業で受験に必要な化学の知識を基礎から丁寧に、かつ万全に組み立てていきます（授業内演習を含む）。理論・無機・有機の学習を効率よく、かつ効果的に学習するためには、前半の理論化学を特にしっかり身につけておく必要があります。化学の各分野は体系的に連動しており、深い理解と十分な量の演習が必要となります。丸暗記は通用しません。そこで一会塾では、クラス授業で習ったことを月1回のmonthly testで問題演習することで完璧な復習を実現させています。また推薦入試や早い段階で入試を迎える人にも対応するため、11月には全分野が完成します。有機を慌てて早めにやる必要はありません。まずは理論と無機をしっかり定着させましょう。有機は数学で言えば数Ⅲと同じ、演習をすれば得点は必ず比例して上昇します。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
(化学の基礎) 原子の構造 化学結合と結晶 結晶格子 物質の三態	(理論分野) 溶液の濃度・固体の溶解度 酸塩基反応/酸化還元反応 電気化学/気体 希薄溶液の束一性/熱化学 反応速度と化学平衡	(理論演習と無機化学) 電離平衡・溶解度積 無機化学	(有機化学) 元素分析・炭化水素 アルコール・エーテル アルデヒド・ケトン カルボン酸・エステル 油脂・セッケン/芳香族化合物 天然高分子化合物/合成高分子化合物	(入試演習) 受講生の志望大に合わせた入試実践演習

# 2025年度 生物・国語・小論文 カリキュラム (受験学年)

## ◆ クラス授業

**受験生物 (240分)** 週1回4時間、年間37回の授業で受験に必要な生物の知識だけでなく十分な量の演習をこなし、着実な力を身に着けます。まず用語の理解で全体を1周、次に実験考察問題等に対応できるようにするための単元理解で全体を1周、さらに志望校別に頻出の単元理解で全体を1周の、計3周することで定着を図ります。生物は高校生物だけでなく生物基礎も含めて幅広く出題されるため、覚える量が膨大です。そのため毎週の授業で担当講師が作成する年8回のマンスリーテストで高得点獲得を目指すことを目標に復習することで、既習事項を完全マスターします。マンスリーテストの高得点が秋ごろ本格的に取り組む赤本演習で高得点に直接結びつくことでしょう。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
生物の多様性と共通性 体内環境と情報伝達 免疫のはたらき	遺伝子情報とDNA・タンパク質 生命の起源と細胞の進化 遺伝子の変化と進化の仕組み 生物の系統と進化/細胞と物質代謝とエネルギー 遺伝情報とその発現 発生と遺伝子発現 遺伝子を扱う技術	動物の刺激の受容と反応動物の行動 植物の環境応答 植生と遷移 生態系と生物の多様性	個体群と生物群集 生態系の物質生産と物質循環と人間生活 生物の特徴とヒトの身体の調節 遺伝子とそのはたらき/生物の進化 生命現象と物質 遺伝子情報の発現と発生 生物の環境応答 生物の多様性と生態系と環境/総合演習	入試問題演習 (受講生の志望校に合わせた入試問を使っての総仕上げ)

## ◆ クラス授業

1) **共通テスト総合国語 (90分)** 現代文(評論・小説)・古文・漢文の3科目を年間通じて効率よくマスターします。共通テストを国語で失敗する人は増加傾向にありますが、国語は高得点を狙える科目でもあります。出題形式は安定しているので練習すればするほど得点は安定します。逃げの姿勢から攻めの姿勢に転換することで高得点を目指すのがこの授業になります。

2) **メディカル小論文 (90分)** 医学部『小論文』に必要な文章の書き方とテーマ(背景知識)の2つを習得します。授業は『背景知識と書き方の伝授→添削課題→答案のフィードバック→背景知識の追加と見直し』のサイクルを繰り返します。年間で37回の授業のうち、18回ほどの答案作成練習を行います。この授業を通して、医系の情報の取り方と面接に必要な医療系の知識の大部分を獲得することが可能です。授業は、最近の小論文の出題傾向を反映した最新の内容となります。

### ◀ 年間を通じて扱う主なテーマ ▶

医師の適性、医学と科学、医師と患者の関係、現代人と病気、保険と医療制度、遺伝子診断、再生医療、在宅医療、ターミナルケア、安楽死と尊厳死、高齢化と医療、地域医療、在宅医療、病気の告知、プライマリケア、緩和ケア、障害、生殖医療、延命至上主義、生活習慣病、医療事故、感染症とワクチン、新型コロナウイルス、チーム医療、ICTと医療など。

### ◀ 年間を通じて扱う出題形式と出題傾向 ▶ ※最近数年の傾向による。今後変わる可能性があります

テーマ型小論文・・・国際医療福祉大、杏林大、帝京大、昭和大、近畿大、大阪医科薬科大、久留米大  
 課題文型小論文・・・東京慈恵会医科大、慶應大、東京医科大、東京女子医科大、北里大、金沢医科大、愛知医科大、兵庫医科大、川崎医科大、福岡大、産業医科大、獨協医科大

資料(図表)型小論文・・・東北医科薬科大、聖マリアンナ医科大、日本医科大などや推薦の小論文に多い

	春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
<b>共通テスト総合国語 (90分)</b>	現代文学習法 古文学習法 漢文学習法	現代文・古文・漢文の基本事項	過去問演習(現代文・古文・漢文)	過去問演習	過去問演習
<b>メディカル小論文 (90分)</b>	小論文講座 実際の小論文問題例・解答例 テーマ型小論文への対応	要約問題 テーマ型小論文への対応 課題文型小論文への対応 資料型(図表)小論文への対応	テーマ型小論文への対応 課題型小論文への対応 資料型(図表)小論文への対応	テーマ型小論文への対応 志望理由書の書き方 課題型小論文への対応 資料型(制作物)(図表)小論文への対応	入試実践対策  気になるニュース 面接・小論文用語などのスポット講座開催

# 2025年度 社会科 年間カリキュラム（受験学年）

※社会科のクラス授業は武蔵小杉校で開講しています

## ◆クラス授業

担当講師 渡辺修

**受験世界史（180分）** 世界史はすべての国の歴史を勉強するから大変だと思っている人はいませんか。世界史はあくまで覇権国の歴史、つまり主役は決まっています。①ヨーロッパ史、②アメリカ史、③中国とアジア史、と④近現代史（①～③が登場）でほぼすべてです。大きな流れをとらえてストーリーを考えながら理解と暗記を繰り返していきましょう。また**授業とは別に日曜日を使って月に1回のmonthly testを実施していきます**。習った範囲を入試問題を使って本番レベルに仕上げることによって確実に既習範囲をマスターしていきます。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
戦後～現代の 日本と世界	古代ヨーロッパ史 中世ヨーロッパ史 近世ヨーロッパ史 アメリカ合衆国史	中国・アジア史 (中国王朝・東南アジア世界・魏東晋南北朝～五代十国・イスラーム世界など)	中国・アジア史 近現代史 文化史 入試問題演習	入試問題演習 (受講生の志望校に合わせた演習を実施します)

**◆世界史個別指導(90分)** 志望校の過去問だけをたくさん解いてみたい。通常に通史の勉強では抑えきれない記述・論述対策などは、個別指導でも実施することが可能です。志望校の問題に不安を感じた場合は、季節や追い込み時などに個別指導を上手に利用しましょう。

**受験日本史（120分）** 日本史は、古代・中世・近世・近現代と4つの大きな区分があります。この授業では歴史の流れ（ストーリー）を重視し、各時代の政治・経済・文化等について、できる限り分かりやすく、丁寧に、何度も繰り返して重要な用語が耳に残るように講義していきます。テキストは長年のデータを積み重ねた講師オリジナルの最新版です。また**授業とは別に日曜日を使って月に1回のmonthly testを実施していきます**。習った範囲を入試問題を使って本番レベルに仕上げることによって確実に既習範囲をマスターしていきます。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
先史社会の 生活と文化 律令国家の形 成と古代文化 の展開	摂関政治と貴族文化 中世社会（鎌倉と室町） 近世社会（織豊政権） 近世社会の成熟と幕藩体制 の動揺（江戸）	近代社会の幕開け ～列強の接近と開国 幕末と明治維新 明治初期の外交 自由民権運動 立憲政治の成立など～	近代社会の展開 国民国家と資本主義の成立 大正時代の日本と世界 第二次世界大戦と日本 国際社会への復帰と高度経済成長 現代の日本の課題	入試問題演習 (受講生の志望校に合わせた演習を実施します)

**◆日本史個別指導(90分)** 志望校の過去問だけをたくさん解いてみたい。通常に通史の勉強では抑えきれない記述・論述対策などは、個別指導でも実施することが可能です。志望校の問題に不安を感じた場合は、季節や追い込み時などに個別指導を上手に利用しましょう。

### 講師からのアドバイス！授業で大切にしていることは何ですか

どんな人もある程度の歴史事象は知っています。徳川家康をアメリカ大統領と思う人はいません。理由は簡単です。TVや小説、映画などで徳川家康の名前に接しているからです。では、受験の歴史で、なぜ高得点が取れないのか。それは、受験でもその人の名前を「覚えれば」いいと思っているからです。その結果、「覚える」量が多すぎ、失敗するのです。歴史は「時の流れ」です。歴史がどう流れてきたかは、そのポイント、事実の結節点を理解することです。そうすれば、自ずから歴史がわかり、高得点も可能です。「歴史の流れ」を重視した授業を行います。

